

団体名:池上台ハウス管理運営委員会

活動名:まちの縁側づくり

勉強会:令和3年8月24日(火) 10時~12時 場所:池上台ハウス(緑区)
まち歩き:令和3年9月23日(木) 10時~12時 池上公園集合でまち歩き

◆◆団体の紹介◆◆

「池上台ハウス」として、自宅の空きスペースを「誰でも気軽に立ち寄れるまちの縁側」として近隣の皆さんが利用できるようにしている。その場を使って、住民が協働で進めるまちづくり活動の勉強会や、映画会やファミリーコンサートなどを実施し、多世代交流も図れる「緩やかなたまり場」作りを行う。



◆◆活動の内容◆◆

前半で行われた、防災の勉強会では緑区役所の防災担当者から緑区における防災の活動状況や避難場所の確認などの話から始まりました。当日は会場の密を避ける為、一階と2階に分かれるのと、ZOOM参加の形で開催。ZOOMでは桃山学区健康管理サポーターによる人形劇で、実際に避難所に避難してからの健康管理や避難場所での注意喚起を分かりやすく教えてくれました。



前半の勉強会ではクロスロードゲームをしながら防災について知識を深めたり、感想をシェアしながら次回の親子で防災まち探検の案内をして終了しました。



後半は、いよいよ防災まち探検です。前回の勉強会も踏まえて防災に対して高まる意識とともに青空の下、池上公園で開催しました。

緑消防署の方達が消防車を見せてくれたり、防火水そうの中を見せてくれました。



緑区内の240ある公園で92個の防火水そうがあったり、実際にここから水を汲みだして放出して使う説明等を子供たちも真剣に聞いていました。



消防車の仕組みを見て、前で記念撮影をした後、防災目線のまち探検に出かけました。

暑さとコロナ対策に気をつけながら2グループに分かれてそれぞれ逆ルートから回りました。所々にある危険箇所や防災ポイントの確認をしながら歩いて向かった、

旭出コミセンでは、館長さんから施設の利用や備えてある防災倉庫の説明を受けました。建物の中では、AEDがある場所や使い方、公衆電話のかけ方など、子供たちも住民の大人も初めての発見があり新鮮でした。



ハウスに移動後は、今日見た事や発見したことを、3グループに分かれてグループワークをして、その後それぞれに発表。2回を通して緑区の住民である皆さんに、防災の意識が楽しく分かりやすく根付いていく良い機会を提供できた活動でした。

今後の池上台ハウスが行う活動が地域の方に浸透していと認識できた2日間でした。

